

近畿大学生協 部会内での「生理の学習会」



[健康と安全]

取り組み概要

日時：10/20(金) 19:00～20:00
場所：近大生協 CLICK
参加人数：GI_21名、講師_1名
学生事務局_1名

経緯：現委員長曰く、「元彼女の性格急変の理由が『生理前だから』だったからと知ったことや、周囲でも生理への無理解が原因で破局するカップルが多いことを知ったのがきっかけ。」

学生委員会の部会は、会議だけにあらず。

POINT.1 実施背景と準備

現委員長が、自身の経験から自分の生理に対する無知に気づいたこと、生理への無理解が原因で破局するカップルがいると聞いたことなどから、「何か1つでも現状を変えたい」という思いで、本学習会が企画されました。

委員長と以前から関わりのあった大阪府生協連の専務から、講師をしていただける方の紹介があったことで、準備が進んでいきました。持っている関係性をフルに活用できています。



POINT.2 外部講師をお招きして

当日は、近大OGで、長瀬近くの薬局に務める方を講師としてお招きし、「学校での生理の学び方がどうだったか」や「生理とは」「生理用品の種類、価格、交換頻度」など数値なども用いつつお話しいただきました。お話の後には、男女比が均等の班で感想交流。机上には実物のナプキンが置かれ、男性陣が使い方を教えてもらう一幕も。どの班も、お互いに面と向かい合って、話し合いが行われていました。



POINT.3 お互いに話し合うことの重要性

GWの後には、1年生男女から2名ずつ感想発表がありました。「データや数値で聞けたのは良かった」「なかなか普段話さないような内容なので、こういうことを話し合う機会があったのは良かった」「関わり方を見直すきっかけになった」など様々な感想がありました。普段はあまり話さない内容ほど、実は重要だったりもするもの。これから生きていく上での何かのヒントになっていることを、期待したいです！

